

螢光

台灣 劉墉著

● 情理散文
● 哲理人生

陝西人民出版社

萤 光

陕西人民出版社

(陕)新登字 001 号

责任编辑:李海

封面设计:吴海

萤光

(台湾)刘墉 著

陕西人民出版社出版发行

西安北大街 131 号

新华书店经销 陕西省印刷公司印刷厂印刷

850×1168 毫米 32 开本 12 印张 245 千字

1997 年 12 月第一版 1997 年 12 月第一次印刷

印数 1—5000 册

ISBN7-224-03828-8/C·97

定价:20.80 元

前 言

《萤光、蛩声》两本书是台湾刘墉先生近两年完成的，且绝大部分写于颠沛的旅途当中。文章保持了我过去“从较浅的文学谈较深的问题”的原则，并为了感觉亲切，真实，将许多篇写成对话形式；又为了适应读者，在必要的地方附加注解。我衷心的盼望《萤光、蛩声》两本书能成为老少皆宜的一本书，更奢望某些短文，能占用各位较少的阅读时间，和较多的思想空间。但愿小小的语句，若能在星目隐翳的夜晚，照亮小草的世界；在雄辩结束之后，轻扣沉静的心扉。我就万分满足了，这就是我的希望。

目 录

人就这么一辈子	(1)
桥	(3)
打拳与绘画	(4)
生与死	(6)
铸 剑	(7)
清华与古厚	(8)
崇高的卑微	(9)
玉兰花	(10)
盈与虚	(11)
打 更	(12)
墨	(13)
长生不老药	(14)
一封信	(15)
文化沙漠	(16)
有声的宁静	(17)
人生机遇	(18)
一失一得	(19)
迎向风雨	(20)
挺 胸	(21)

春 联	(22)
显微与望远	(24)
黄梁一梦与江郎才尽	(25)
拳击赛	(26)
迎向光明	(27)
分期付款	(28)
锣	(29)
持志以养气	(30)
小记事本	(31)
计划生命	(32)
读书与择友	(34)
舍不尽之意见于言外	(35)
时间的痕迹	(36)
我就是我	(37)
裁 缝	(38)
重 生	(39)
钓鱼的哲学	(40)
拾 穗	(42)
珍 禽	(43)
先天下之忧而忧	(45)
尽善尽美	(46)
脚踏车	(47)
多多少少	(48)
为何而活	(49)

家财万贯不如一技在身	(50)
飞来好运	(51)
戒 烟	(52)
振作精神	(53)
算命与赌博	(54)
小 节	(55)
严以责己	(56)
两个球	(57)
工 作	(58)
观画与观人	(59)
老 辣	(60)
勤与俭	(61)
坚持到底	(62)
争取胜利	(63)
现代病	(64)
百尺竿头	(65)
学习与吸收	(66)
幻想、理想、感怀	(67)
众力所成	(68)
忍	(69)
三过家门而不入	(70)
是非恩怨	(71)
登 山	(72)
思 乡	(73)

残 障	(75)
毒 蛇	(76)
文章憎命达	(77)
约 稿	(78)
睡眠与长眠	(79)
胆大妄为	(80)
卅五不是七十的一半	(81)
收与发	(82)
醉与疯	(83)
人寿保险	(84)
量出为入	(85)
感 恩	(86)
四 德	(87)
即兴货物	(88)
随时修正	(89)
学习、审判、诊疗	(90)
盲者的回忆	(91)
一张卡片	(92)
静 坐	(93)
真假难分	(94)
不做不对	(95)
养花与养人	(96)
滴水穿石	(98)
暂 停	(99)

先后、缓急、轻重·····	(100)
蜂 蜜·····	(101)
深 耕·····	(102)
三 从·····	(103)
铅球与稻草·····	(104)
快乐的泪·····	(105)
剪枝与摘心·····	(106)
朝三暮四·····	(107)
得人难 失人易·····	(108)
大雨与小雨·····	(109)
少 盖·····	(110)
美感距离·····	(111)
是什么与为什么·····	(112)
海的独白·····	(113)
扣 子·····	(114)
孔子读易,韦编三绝·····	(115)
行到水穷处,坐看云起时·····	(116)
天堂与地狱·····	(117)
伟大与平凡·····	(118)
表 现·····	(119)
感 性·····	(120)
借 钱·····	(121)
书房与卧房·····	(122)
意 外·····	(123)

感人以情，服人以理	(124)
北宜公路	(126)
美好的明天	(127)
毛虫的愿望	(129)
神 马	(130)
人情味	(134)
旧书摊	(136)
读帖与读画	(137)
点点滴滴	(138)
不谈天才	(139)
拓荒者	(140)
小 刺	(141)
小 丑	(142)
生意不是一天的	(144)
生之旅	(145)
残废与残障	(147)
用不完的遗产	(148)
麻豆文旦	(150)
魔 术	(151)
伟大的老虎	(152)
忍 耐	(155)
雅 贼	(156)
茶	(158)
理想的山峰	(159)

剥肉的哲学·····	(160)
吃角子老虎·····	(161)
打球与打仗·····	(163)
如烟似梦·····	(164)
卖画与送画·····	(165)
高尔夫·····	(166)
龙虎斗·····	(167)
出国发财·····	(168)
终止与转化·····	(169)
铅字的独白·····	(170)
野 草·····	(172)
辩 论·····	(173)
圣母抱基督哀恸象·····	(174)
微笑先生·····	(175)
牵牛花·····	(176)
帮倒忙·····	(177)
你的生活是我的·····	(178)
同情与帮助·····	(179)
准 点·····	(180)
才七十岁·····	(181)
小帆船·····	(182)
独立作战·····	(183)
偶 像·····	(184)
回忆与憧憬·····	(185)

自己比自己	(186)
非物役人	(188)
用 钱	(189)
世界地图	(190)
自信与自尊	(191)
打蚊子	(193)
快乐的炉火	(194)
青春泉	(196)
有用的苍蝇	(197)
空中小姐	(198)
回 声	(199)
后顾之忧	(200)
松树的团结	(201)
水彩写生	(202)
冰 雪	(203)
憧憬与反省	(204)
为了谁	(205)
十全十美	(206)
抓住自己	(207)
导 游	(208)
学习的方法	(210)
美好的学生时代	(212)
平凡中的伟大	(214)
井蛙望天	(215)

谈读书	(217)
蕊与蜡	(218)
了解与计划	(219)
重号座	(220)
享受生活	(221)
不修边幅	(222)
用人与训练人	(223)
鞋子们的讨论会	(224)
全垒打	(227)
纤纤玉手	(228)
退 休	(229)
秘 方	(230)
打雷与检讨	(231)
燃火与磨墨	(232)
心生暗鬼	(234)
工作的权利	(236)
花开堪折切勿折	(237)
反 省	(238)
新精神与新境界	(239)
画中的哲理	(241)
起步轻松	(243)
写作与阅读	(244)
谋财害命	(245)
包水饺	(246)

(247)	戒 备	(247)
(248)	电视剧	(248)
(249)	天 线	(249)
(250)	新发现	(250)
(251)	风 箏	(251)
(253)	摔电话	(253)
(254)	营养知识丸	(254)
(256)	痛	(256)
(257)	墙	(257)

(258)		
(259)		
(260)		
(261)		
(262)		
(263)		
(264)		
(265)		
(266)		
(267)		
(268)		
(269)		
(270)		
(271)		
(272)		
(273)		
(274)		
(275)		
(276)		

人就这么一辈子

我常以“人就这么一辈子”这句话来告诫自己并劝说朋友。这七个字，说来容易、听来简单，想起来却很深沉；它能使我在懦弱时变得勇敢，骄矜时变得谦虚，颓废时变得积极，痛苦时变得欢愉，对任何事拿得起也放得下，所以我称它为“当头棒喝”、“七字箴言”。

人不就这么一辈子吗？生不带来、死不带去的一辈子，春发、夏荣、秋收、冬藏，看来像是一年四季般短暂的一辈子。每当我为俗务劳形的时候，想到那七个字，便忆起李白《春夜宴桃李园记》中：“天地者，万物之逆旅；光阴者，百代之过客。浮生若梦，为欢几何”的句子，而在哀时光之须臾，感万物之行休中，把周遭的俗事抛开，将眼前的争逐看淡。我常想，世间的劳苦愁烦、恩恩怨怨，如有不能化解、不能消受的。不也驮过这短短几十年就烟消云散了吗？若是如此，又有什么好解不开的呢？

人不就这么一辈子吗？短短数十寒暑，刚起跑便到达终点的一辈子；今天过去，明天还不知道属不属于自己的这辈子；此刻过去便再也追不回的一辈子；白了的发便再难黑起来，脱了的牙（永久齿）便再难生出来，错了的事便已经错了，伤了的心便再难康复的一辈子；一个不容我们从头再活一次，即使再往回过一

天、过一分、过一秒的一辈子。想到这儿，我便不得不随着东坡而叹：“寄蜉蝣于天地，渺沧海之一粟。”我便不得不随陈子昂而哭：“前不见古人，后不见来者，念天地之悠悠，独怆然而涕下。”我便不得不努力抓住眼前的每一刻、每一瞬，以我渺小的生命，有限的时间，多看看这美好的世界，多留些生命的足迹。

人就这么一辈子，你可以积极地把握它；也可以淡然地面对它。看不开时想想它，以求释然吧！精神颓废时想想它，以求振作吧！愤怒时想想它，以求平息吧！不满时想想它，以求感恩吧！因为不管怎么样，你总很幸运地拥有这一辈子，你总不能白来这一遭啊！

桥

在你一生当中，必定走过不少桥吧！它们有木架的、石造的、混凝土筑的，也有钢铁构成的。它们的功用都一样，使你踏着它，走到河的彼岸。它们都是默默地，卧在潺潺的流水之上。

有河的地方，就常有桥。当人们不耐于长久的舟楫，便架了木桥；当木桥朽坏时，便改为石桥；当石桥颓圯了，又筑混凝土桥；混凝土裂了，再改成铁桥，至于以后，又将有更新的结构。所以同样是一座桥，千百年前跟千百年后，几经更替，桥的样式与材料也将改变，唯一不变的是：“它是一座桥”。一座让我们走，连起两岸、缩短距离的桥。

人就是桥，从知识未开的远古，到科学昌明的现代；从短暂易朽的独木桥，到坚固耐久的铁桥；自贡献微薄的小民，到影响深远的哲人，我们都在扮演桥的角色。上一代的桥毁了，这一代的桥又筑了；这一代的桥朽了，下一代的桥又跟上了。只要人存在一天，便不能没有桥，千年万年，人们就是这样将历史文化的种子传递下去。

时代是洪流，我们就是架在其上的一座桥。我们走前人的桥到对岸，又筑起我们的桥给下一代通过。我们知道：不论木、石、混凝土、钢铁，或更新的材料，没有永远不朽的桥。但我们也知道：在这时代的洪流上，永远会有一座生命、历史、文化、艺术、心灵的桥。